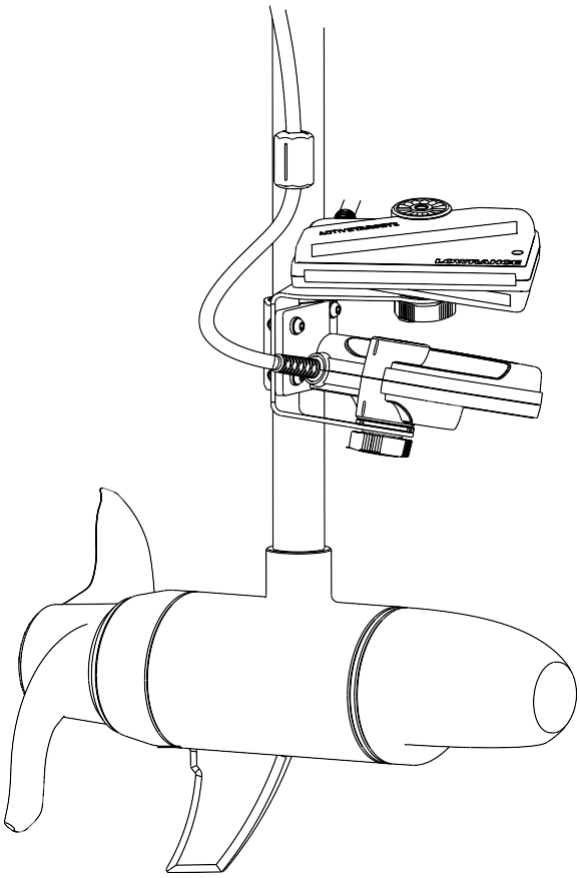
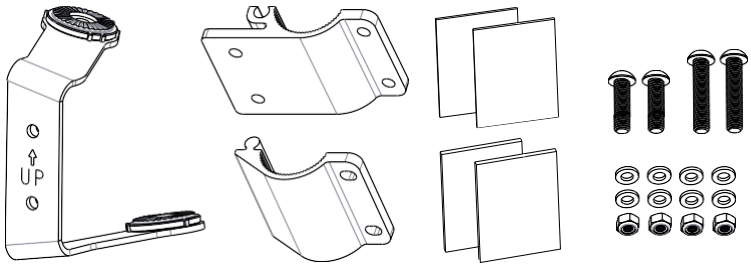
LOWRANCE

LOWRANCE製品情報

ActiveTarget™ 2 スカウトワイド ブラケット インストレーションガイド





内容物
- スカウトワイドブラケットアーム 1個
- クランプカラー 大 1個, 小 1個
- 1.5 mm ラバースペーサー(シャフト径 31-33 mm用), 2個
- 3 mm ラバースペーサー(シャフト径 29-31 mm用), 2個
- M6x20 mm ボルト 2個
- M6x30 mm ボルト 2個
- M6 平ワッシャー 8枚
- M6 ロックナット 4個

* 振動子は含まれておりません。

必要な工具
- 10 mm オープンエンドレンチ
- 4 mm 六角棒スパナ
- トルクレンチ

はじめに

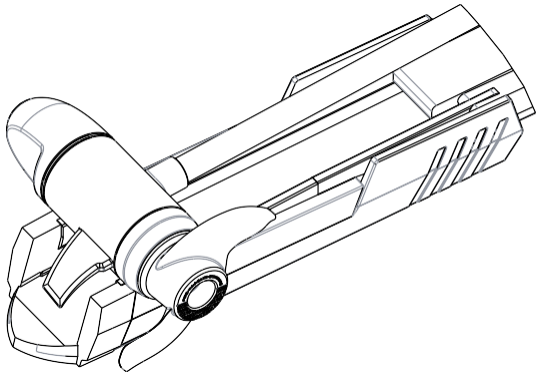
アクティブターゲット2 スカウトワイドブラケットは、2つのActiveTarget® 2トランスデューサーを適切なスカウトの角度で保持するためのブラケットアームです。
2つのアクティブターゲット2を、このブラケットでトローリングモーターシャフトに取り付ければ。Lowrance® HDS® Pro MFD(以下、マルチファンクションディスプレイ)上でスカウトワイドビューを表示することができます。
スカウトワイドビューは、MFD画面中央で合成された2つの画像(合成画像)で、単一のスカウトビューよりも魚や構造物のより広いエリアを表示する事ができます。

インストール

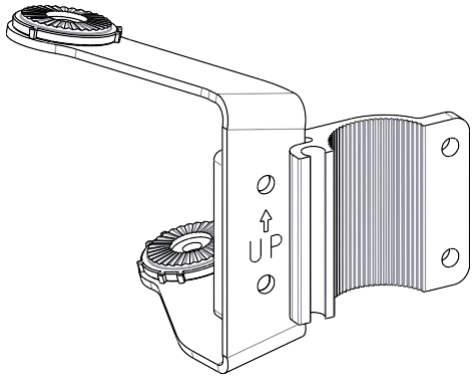
トローリングモーターが格納されている状態で、スカウトワイドブラケットを取り付けることをおすすめします。
これにより、スカウトワイドブラケットでトローリングモーターのシャフトに取り付けた2台のアクティブターゲット2がトローリングモーターをボート上に格納する際に、マウントに干渉しないかどうか確認できます。
トローリングモーターが展開されている間にブラケットを誤って取り付けると、トローリングモーターを格納しようとした時になって初めて気付くことになりますのでご注意ください。
このガイドでは、アクティブターゲット2 スカウトワイドブラケットの取り付け手順について説明します。
アクティブターゲット 2ソナーモジュールの取り付け方法やアクティブターゲット2システムの配線方法については、アクティブターゲット2インストールマニュアルを参照してください。また、Lowrance® HDS® Pro MFDにスカウトワイドビューを表示する方法については、Lowrance® HDS® Proオペレーターマニュアルを参照してください。
警告:トローリングモーターが作動している間にスカウトワイドブラケットを取り付けないでください。

トローリングモーターシャフト上のスカウトワイドブラケットの取り付け位置を決める。(右舷側・左舷側)

1. トローリングモーターの格納方向を決めます。
もし、トローリングモーターのロワーユニットの左舷側が上向き(トローリングモーターマウントの反対側)を向いている場合は、ポート側の取付構成で取り付けて下さい。

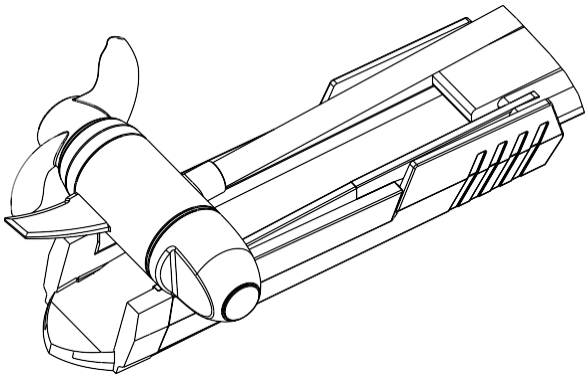


左舷側への取付時のロワーユニットの向き

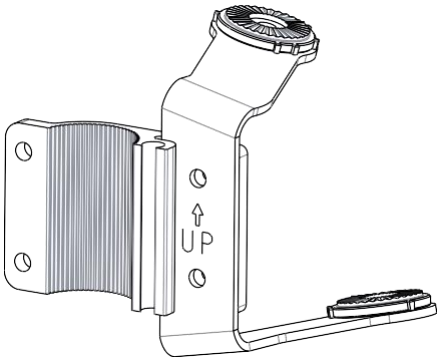


左舷側へ取付時のブラケットアームとクランプカラーの向き

トローリングモーターのロワーユニットの右舷側が上を向いている場合は、ブラケットアームとクランプカラーを右舷側への取付構成で組み合わせてから取り付けて下さい。



右舷側への取付時のロワーユニットの向き

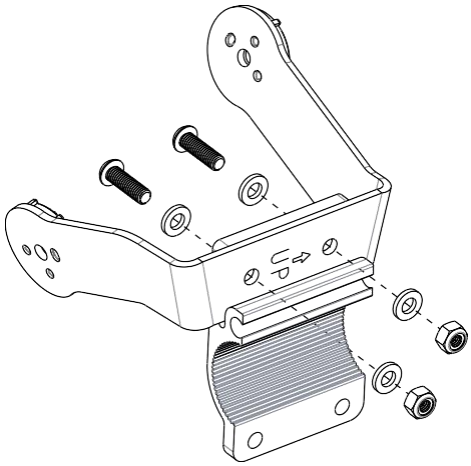


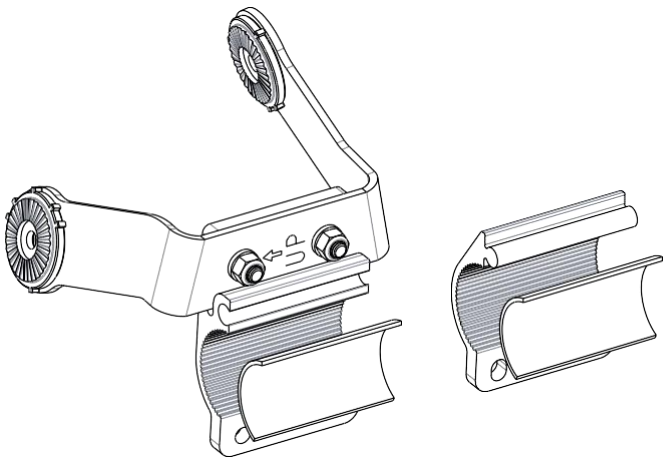
*右舷*側へ取付時のブラケットアームとクランプカラーの向き

ブラケットアームへのカラーの取付

2. 2本の20mmボルト、4つのワッシャー、2つのロックナットを使用して、大型のクランプカラーをブラケットアームに取り付けます。

3. スパナと六角棒スパナを使用して、ボルトをトルク設定6N·m（4.42lb-ft）で締め付けます。





ラバースペーサーの取付

4. トローリングモーターシャフトの直径に合わせてゴムスペーサーのセットを選びます。
シャフトの直径が31-33mmであれば、1.5mmのスペーサーを使用します。
シャフトの直径が29-31mmであれば、3mmのスペーサーを使用します。

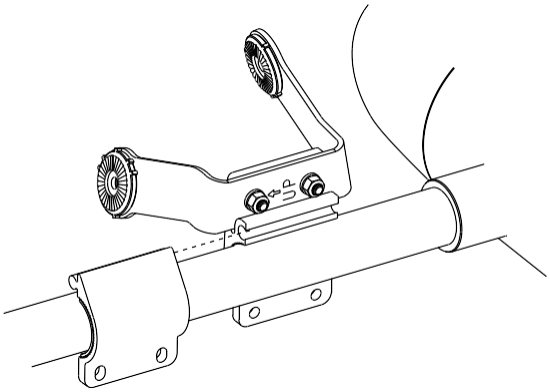
5. 各ラバースペーサーを軽く曲げ、それぞれのカラーの中心に押し込んでください。
注意：2つのラバースペーサーを正しく合わせると、適切な硬さでしっかりと保持します。

シャフトへのクランプの取り付け

6. ブラケットを上向きの位置にして（矢印がトローリングモーターの上部を指すように）、カラーアッセンブリーをトローリングモーターシャフトに当てます。

注意: ブラケットのアームはトローリングモーターロワーユニットのノーズコーンと同じ方向を向いている必要があります。
※プロペラとは反対側です。

7. 残りのクランプカラーをシャフトに沿ってスライドさせ、位置に合わせます。

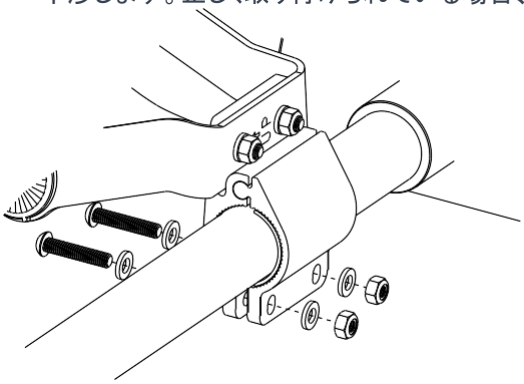


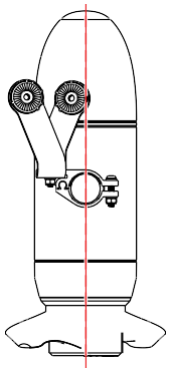
ボルトでシャフトにクランプを取り付ける

8. 30mmのボルト、4つのワッシャー、2つのロックナットを使用して、クランプをトローリングモーターシャフトに取り付けます。全てをしっかりと組み立ててください。

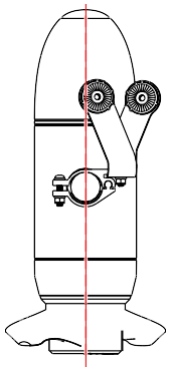
9. クランプアセンブリをトローリングモーターの中心線に合わせてください。

注意: もしメインカラーがブラケットの間違った側に取り付けられている場合、ブラケットはトローリングモーターマウントに干渉します。正しく取り付けられている場合、ブラケットはトローリングモーターマウントから離れた位置にあります。



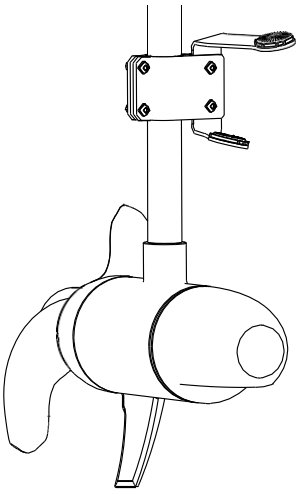


左舷側への取付

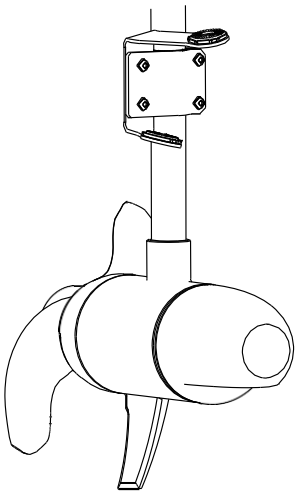


右舷側への取付

10. オープンエンドレンチと六角棒スパナを使用して、ボルトをトルク設定2.5 N・m（1.85 lb-ft）で締め付けてください。
注意：電動ドリルではなく手でボルトを締めてください。ボルトを締めた後にカラー間に隙間がない場合は、誤ったラバースペーサーを使用したか、ボルトを過剰に締めすぎた可能性があります。



左舷側への取付



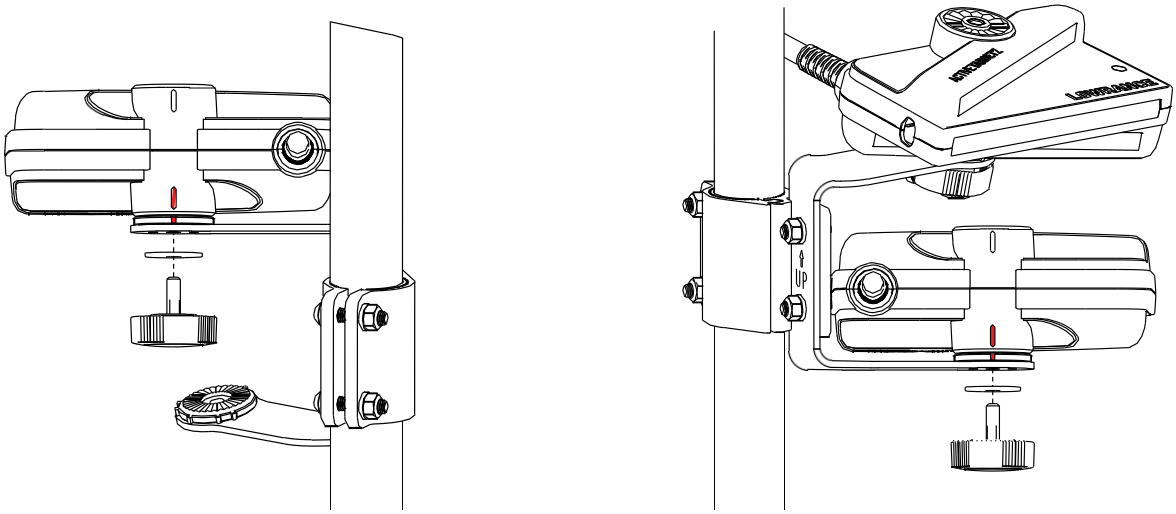
右舷側への取付

振動子のブラケットアームへの取付

11. M6メタルワッシャーをノブボルトに入れて、アクティブターゲット2振動子をスカウトワイドブラケットアームに取り付けます。

注意 ： 間違った向きでクランプカラーの取付をした場合は、トローリングモーターマウントが干渉するため、下側のアクティブターゲット2振動子を取り付ける事ができません。

12. アクティブターゲット2振動子のケーブルがシャフトに違い位置になるように取り付けて下さい、
13. 上側のアクティブターゲット2振動子を右側に向け、温度センサーが上向きになるように取り付けて下さい。
14. 下側のアクティブターゲット2振動子を左側に向け、温度センサーが下向きになるように取り付けて下さい。
15. アクティブターゲット2振動子の白色のノッチと、ブラケットアームの白色のノッチを合わせて取り付けます。



ケーブル上のフェライトチョークを移動し、ケーブルをシャフトに固定してください。

16. 下側のアクティブターゲット2振動子のケーブルのフェライトチョークの締め付けを一旦解除し、約100mm程度上部の

ケーブルに再度締め付けて下さい。

注意：これにより、クランプの上部にアクティブターゲット2振動子を固定するためのスペースが確保されます。

17. 絶縁テープ、またはケーブルタイを使用して、2つのアクティブターゲット2振動子をシャフトに固定してください。

注意：ケーブルタイを使用する場合、締め付けすぎるとケーブル内部のワイヤーに損傷を与える可能性があるため、締め付けすぎないようにしてください。

Copyright
Copyright © 2022 Navico Holding AS.

Trademarks
®Reg. U.S. Pat. & Tm. Off, and ™ common law marks. Visit www.navico.com/intellectual-property to review the global trademark rights and accreditations for Navico Holding AS and other entities.

Warranty
This product's warranty is supplied as a separate document.

Safety, disclaimer and compliance
This product's safety, disclaimer and compliance statements are supplied as a separate document.

More information
Document version: 001
For the latest version of this document in supported languages and other related documentation, visit: www.lowrance.com/downloads/activetarget.